



アサヒグローバル株式会社 代表取締役  
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役  
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役

文/久保川 義道  
text:Yoshimichi Kubokawa

# 『100億円の財産』が100人だと1兆円。

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ  
agg-hd.co.jp

asahiglobal.co.jp  
global-mie.co.jp  
super-chintai.com  
goldtrust.co.jp  
goldage.co.jp  
otona-souzoku.com  
kubokawayoshimichi.com

私も9月で66歳になりましたから、そろそろ人生の締めといたしますか、仕事人生の『集大成』の時期となりました。住宅づくりでは『未来住宅研究所』(未住研)をスタートさせまして未来の住宅の研究を発足いたしますし、高齢者住宅と介護では『少子高齢研究所』を始めたいと計画しています。

さて土地活用のこれからの5年間の集大成といたしましては、『100億円・1000人・1兆円』というところで、100億円の財産を持つ人を100人作って、合計1兆円の財産づくりに挑戦したいと計画しています。誰でも参加できますので、100億円の財産を作りたい方はお申し込みください。5年間で1000人ですから毎年20人ずつですね。先着順にお申し込みください。そして目先でお金持ちになつてはいけませんから(失敗しますから...)時間を味方にして30年・50年かけて100億円の財産を作ればいいのです。私は何も5年間で100億円作るとは、口が裂けても言いませんね。はいこれで30年・50年先には1000億円できますね。という私の予定通りのコースに乗せた人を1000人作れば私の目標は達成だとお考えください。

なぜ1000億円ですか...(?)とい

ますと、まあ100億円の財産を作ると指導は、私の実力ですとギリギリ可能だということ。そして5億円・10億円ではあまり面白くないですよ。やはり50億円・100億円の方が楽しくてやりがいがあります。世界一、殺人的に税金の高い日本でお金持ちになることは一般的には不可能です。しかし私のやり方だと土地のない普通のサラリーマンでも私の言う通りにすればできるので。嘘だと思われる方は私のセミナーに一度出ていただければたい分かりますね。私は嘘つきではありません。

ポイントは3つ。①外国にはない『日本独自の財産づくり』を知ることです。日本にしかない有利な節税を徹底的に利用して、そして日本には無い海外の有利な8%複利の資金運用をすればいいのです。簡単ですね。『11項目のノウハウ』の実行だけをしっかりとってください。

②次に土地のない人でも、土地を買って土地活用するのです。これが日本では一番いい財産づくりになります。原則、自己資金ゼロで、0.9%の固定金利。保証人なし、別担保なし。ですから借金で家族や親戚に迷惑はかかりませんし、変動金利ではないので安心です。

③しかし、しかしこれらのことは素人ではできませんから私がすべての物件の

購入から運営まで代行いたします。具体的には、簡単な話ですが私の選んだ土地と建物の『セットプラン』をご購入いただいて、私の紹介する海外のファンドで毎月の定期積金をすれば完成です。あとは30年で50億円になるのか、50年で100億円になるのかをじつと見ていくだけです。だから、本業のお仕事をしっかりとやっていたら、片手間で財産づくりができるのです。ホントです。

ざつと説明しましたが、誰でもできる簡単なことなんだとは考えなくてください。ね。そんなに甘い話ではありません。私が35年間の多額の失敗と成功の中で作り上げたノウハウですから、日本では私しかできないことはあります。(1)不動産購入(2)建物購入(3)賃貸経営(4)税金計算(5)資金運用(6)経営全般。これら6つの能力と実力はプロが努力しても10年や20年で身につくものではありませんね。ましてや素人では私のノウハウの実行は無理ですから、私の言う通りにするしかありません。はい。

果たして5年間で1000人の会員さんの財産づくりをすることができるとでしょうか。人生の最後ではたして世の中のお役に立てるかどうか...。真剣に努力して、私の仕事の集大成にしたいと決心しています。ご期待ください。

わくわく

# 夢

## ニュース【土地活用】

2017

# 9月

No.057

シンプルデザインの中にも個性のある  
スタイリッシュモダンデザインマンション

2戸×3階、6世帯、70㎡、3LDK

オール電化を採用し、入居者の家計にも優しいエコマンション。  
可動間仕切りにより、2LDKと3LDKを使い分けることができ、  
入居者のニーズに広く対応できます

